

平成 29 年度実施

県民意識調査（概要）

1 目的

県民の日常生活に対する満足度、県政における主要な課題等に対する県民の意識等、時代とともに変化する県民の意識や動向を的確に把握し、行政計画や施策・事業に反映することにより、「ダイナミックやまなし総合計画」を推進する。

2 経緯

- 昭和 49 年度以降、県全域を対象に 3～5 年の間隔で調査し、各調査年度における県民意識の把握と、過去の調査結果との比較、分析を実施。
- 直近では、平成 24 年度に第 12 回目の調査を実施。
- 調査結果は、県HPを通じ県民等に公表するとともに、県、市町村等において、基礎資料として活用。

3 予定する調査の概要

- (1) 調査区域 全県域
- (2) 母集団 18 歳以上の県民
- (3) 標本規模 2,000 人（200 地点×各 10 人）
- (4) 標本抽出方法 住民基本台帳から無作為抽出
- (5) 調査方法 調査員による留置記入依頼法及オンライン調査
- (6) 調査項目（80 程度の項目を予定）
 - ア 県民生活の満足度
 - イ 主要な事項についての県民の選好度
 - ウ 回答者の属性（性別、年齢、職業、居住年数、県外居住経験）等
- (7) 調査時期 8 月頃
- (8) 調査結果 調査結果の速報を山梨県総合計画審議会部会に報告